

第48巻第3号 (1995年1月)

近藤 晃教授記念号

- 近藤晃先生記念号によせて……………大橋英五
 【論文】
 シュルツェニゲヴァニッツの社会政策思想
 ——『社会平和』を中心に——……………田村信一
 産業革命期イギリスの熟練労働者とその意識
 ——手工業的熟練技術の変容と機械工業——……………道重一郎
 帝国論におけるマーシャル……………服部正治
 Local History Studies in Japan……………Kaoru Ugawa
 The Cost of Capital and the Capital Structure: The
 Researching Process of Equilibrium and the Institution
 ……………Masato Kamekawa
 計量経済モデル分析における時系列解析の復位……………菊地進
 世紀転換期スウェーデン労働運動における日常生活
 ——1890年頃から1920年頃までのエスキラストーナの事例を中心に——……………石原俊時
 金融バブルの膨脹・収縮メカニズムの再検討
 ——1980年代後半わが国の資金需給構造とエクイティファイナンスの意義——……………高橋衛
 青梅鉄道の設立と浅野総一郎……………渡邊恵一
 【書評】
 大木啓次著『マルクス経済学を見直す』(平原社, 1994年)
 ……………鈴木重靖
 近藤晃先生の人と学問……………老川慶喜・道重一郎
 近藤晃教授の略歴および業績
 研究会例会報告要旨(1994年7月1日)
 松下電器広告活動史……………有馬賢治
 ポスト不況の日本経済
 ——停滞から再生への構図——……………小西一雄・山口義行

執筆 者 紹 介 (掲載順)

- | | |
|------|-------------|
| 丹羽克治 | 本学経済学部教授 |
| 亀川雅人 | 本学経済学部助教授 |
| 丸山恵也 | 本学経済学部教授 |
| 石原俊時 | 本学経済学部講師 |
| 崔勝滉 | 本学大学院経済学研究科 |
| 松井泰則 | 本学経済学部助教授 |